

講義科目3-6

人獣共通感染症学モデル・コア・カリキュラム

全体目標

人獣共通感染症とは人と人以外の動物の間で自然に伝播する疾病あるいは感染をいう。人獣共通感染症の制御は、それぞれの感染症の感染環を理解した上で予防対策を実施することが重要である。人獣共通感染症の一般的な特色や発生要因などについて学ぶとともに、各種人獣共通感染症に関して感染環、発生状況、症状、病原体、診断法および予防対策などを理解する。

(1) 人獣共通感染症の定義と概要

一般目標：

人獣共通感染症の定義、種類、社会的影響を学ぶ。さらに人獣共通感染症の疫学的特徴、人獣共通感染症を制御するための法的基盤を学ぶ。

到達目標：

- 1) 人獣共通感染症の伝播様式を説明できる。
- 2) 人獣共通感染症に関わる病原体を列挙できる。
- 3) 人の疾病と動物疾病、食品と人獣共通感染症、ならびに職業と人獣共通感染症の関わり合いについて説明できる。
- 4) 人獣共通感染症制御の法的基盤を説明できる。
- 5) 我が国および世界における人獣共通感染症の現状を説明できる。
- 6) 人獣共通感染症の地理的分布を説明できる。
- 7) 新興・再興感染症を列挙し説明できる。
- 8) 病原体のリスク分類を説明できる。

(2) ウイルス性人獣共通感染症

一般目標：

主なウイルス性人獣共通感染症の病因、人集団における発生状況、人における症状、感染症法上の分類、診断法および防疫方法などの疫学的知識を学ぶ。

到達目標：

- 1) 狂犬病やエボラ出血熱などのモノネガウイルス性人獣共通感染症を説明できる。
- 2) クリミアコンゴ出血熱などのブニヤウイルス性

人獣共通感染症を説明できる。

- 3) ラッサ熱などのアレナウイルス性人獣共通感染症を説明できる。
- 4) オルトミクソウイルス性人獣共通感染症（インフルエンザ）を説明できる。
- 5) 日本脳炎などのフラビウイルスおよびトガウイルス性人獣共通感染症を説明できる。
- 6) ヘルペスウイルス性人獣共通感染症（Bウイルス感染症）を説明できる。
- 7) サル痘などのポックスウイルス性人獣共通感染症、重症急性呼吸器症候群（SARS）などのpositive strand RNA ウイルスによる人獣共通感染症、およびプリオン病を説明できる。

(3) リケッチアおよびクラミジア性人獣共通感染症

一般目標：

主なリケッチアおよびクラミジア性人獣共通感染症の病因、人集団における発生状況、人における症状、感染症法上の分類、診断法および防疫方法などの疫学的知識を学ぶ。

到達目標：

- 1) 発疹チフスなどのリケッチアおよびクラミジア感染症を説明できる。

(4) 細菌性人獣共通感染症

一般目標：

主な細菌性人獣共通感染症の病因、人集団における発生状況、人における症状、感染症法上の分類、診断法および防疫方法などの疫学的知識を学ぶ。

到達目標：

- 1) ペストなどのグラム陰性菌による人獣共通感染症を説明できる。
- 2) 炭疽などのグラム陽性菌による人獣共通感染症を説明できる。
- 3) 結核および非定型抗酸菌症などの抗酸菌による人獣共通感染症を説明できる。

(5) 真菌性人獣共通感染症

一般目標：

主な真菌性人獣共通感染症の病因、人集団における発生状況、人における症状、感染症法上の分類、診断法および防疫方法などの疫学的知識を学ぶ。

到達目標：

- 1) クリプトコッカス症などの真菌性人獣共通感染症を説明できる。

(6) 原虫性人獣共通感染症

一般目標：

主な原虫性人獣共通感染症の病因、人集団における発生状況、人における症状、感染症法上の分類、診断法および防疫方法などの疫学的知識を学ぶ。

到達目標：

- 1) トキソプラズマ症などの原虫性人獣共通感染症を説明できる。

(7) 寄生虫性人獣共通感染症

一般目標：

条虫、吸虫、線虫による主な寄生虫性人獣共通感染症の病因、人集団における発生状況、人における症状、感染症法上の分類、診断法および防疫方法などの疫学的知識を学ぶ。

到達目標：

- 1) 包虫症などの寄生虫性人獣共通感染症を説明できる。